

1.技 術	4.1 造水シンポジウム・講演会
2.事 業 名	4.1.26 国内外への造水関連技術の普及促進活動
3.キーワード	造水技術、再生利用
4.目的	<p>近年、世界的に水不足、水質の悪化などの水に関する問題が発生している。</p> <p>そこでこれらの課題に対して、これまでに本財団が蓄積してきた各種の造水技術に関する情報発信を行い、国内外に普及・促進するとともに、日本の企業の海外への水ビジネス展開に寄与することを目的としている。</p>
5.内容、成果	<p>令和2年度は、下記の事業を実施した。</p> <p>(1) 英語版及び日本語版造水技術データベースの修正、追加を実施して、情報発信を行った。</p> <p>(2) Web上で開催された国内外の水関連国際会議、シンポジウム等に積極的に参加して造水技術に関する普及促進を行った。</p> <p>(3) 令和3年2月10日から19日の間Web上で「国内外における下・排水再生利用の実用例と最新情報」に関するWebセミナー(第27回造水シンポジウム)をJKAの補助事業として開催し、約240名の登録者があり、延べ約1,360名の方に聴講いただき、成功裡に終了した。</p>
6.参照	本事業は、本財団の自主事業として実施したものである。